Creative Enzymes®

プロカリオティックシチジル酸キナーゼ、組換え

Cat. No. NATE-0824

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	(d)CMPキナーゼ（EC 2.7.4.25、原核生物シチジル酸キナーゼ、デオキシシチジル酸キナーゼ、dCMPキナーゼ、デオキシシチジン一リン酸キナーゼ）は、システム名ATP:(d)CMPホスホトランスフェラーゼを持つ酵素です。この酵素は次の化学反□を触媒します：ATP + (d)CMP ↔ ADP + (d)CDP。原核生物シチジン一リン酸キナーゼは特にCMP（またはdCMP）をリン酸化します。
別名	シチジル酸キナーゼ; (d)CMPキナーゼ; EC 2.7.4.25; 原核生物シチジル酸キナーゼ; デオキシシチジル酸キナーゼ; dCMPキナーゼ; デオキシシチジン一リン酸キナーゼ; ATP:CMPホスホトランスフェラーゼ; UMP-CMPキナーゼ

製品情報

由来	微生物
形態	液体
EC番号	EC 2.7.4.25
分子量	~ 26.9kD
活性	~ 50 U/mg タンパク質
単位定義	1ユニットは、NADHの存在下で、pH 7.6および25°CのTEAバッファー中で、CMPおよびATPから1μmoleのCDPを生成するために必要な酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	4°C